

「かながわグランドデザイン 点検報告書（素案）」に関する県民参加意見等の概要

「かながわグランドデザイン 点検報告書（素案）」について、県のホームページで公開するとともに、県施設への配架や県のたよりに掲載するなど、積極的な情報発信を行いました。また、点検報告書（素案）の概要をコンパクトにまとめた概要版パンフレットを作成し、県政情報センター等の県施設の他、コンビニエンスストアや駅等への配架により幅広い情報提供を行い、多数のご意見・ご要望をいただきました。

- 募集期間：平成26年12月25日（木）～平成27年1月18日（日）
- 提出方法：手紙、ファックス、Eメール等
- 意見の件数：189件
（分野別の件数）

分野	件数	分野	件数
基本構想	16件	教育・子育て	13件
エネルギー・環境	13件	県民生活	13件
安全・安心	26件	県土・まちづくり	11件
産業・労働	11件	神奈川モデル	18件
健康・福祉	23件	計画全般（その他）	45件
合 計			189件

○ 「かながわグランドデザイン 点検報告書（案）」への県民参加意見等の反映箇所一覧

No	意見要旨	対応・反映状況
1	P J 1について、住宅用の補助戸数等を表示することが望ましい。また、経費、設置後の削減kW、金額、相談件数、感想なども公表して欲しい。	⇒ 住宅用の補助戸数の実績を追記しました。 「住宅用の太陽光発電設備の設置に対し費用の一部補助（16,773件）を行いました。」 〔点検報告書（案）P.34〕
2	P J 11について、最近、ヘイトスピーチのニュースをよく耳にする。県としても、もっと多文化共生の大切さをきちんと啓発すべきではないか。	⇒ P J 11のV「プロジェクトをとりまく状況」にヘイトスピーチに関する記述を追記しました。 「近年、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動がいわゆるヘイトスピーチであるとして社会的関心を集めています。」 〔点検報告書（案）P.73〕
3	「かながわ国際ファンクラブ」について成果を記述して欲しい。（県のねらいの評価とともに、利用の声はどうなのかコメントがあれば良いと思う。）また、ヘイト・スピーチ関連も新しい試みであると考えます。	⇒ P J 11のV「今後に向けた検討事項」にかながわ国際ファンクラブに関する記述を追記しました。 「「かながわ国際ファンクラブ」では、留学生対象の就職支援セミナー等を開催し、参加者からも好評でした。今後も、留学生のニーズに応じたきめ細かい支援に取り組んでいく必要があります。」 〔点検報告書（案）P.73〕

No	意見要旨	対応・反映状況
4	<p>「かながわスマートエネルギー構想の推進」について、EV導入補助件数、インフラ整備件数が必要ではないかと思う。</p>	<p>⇒ EV導入補助、インフラ整備の実績を追記しました。</p> <p>「電気自動車（EV）の普及は、導入に対する補助（2,007件 ※補助を実施した2009年度から2012年度累計）、充電インフラの整備（261基 ※2014年11月末時点）促進などにより、目標（2014年度までに県内3,000台）を2012年6月（3,325台）に達成し、2013年度には5,563台（全国トップの普及台数）に伸びています。」</p> <p>〔点検報告書（案）P.139〕</p>
5	<p>京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区の推進について単語の解説を望む。「国際戦略拠点」、「川崎生命科学・環境研究センター」、「ライフイノベーションセンター」など</p>	<p>⇒ 記載内容が分かりやすくなるように記載を修正しました。</p> <p>「我が国の経済成長のエンジンとなるライフサイエンス産業の国際戦略拠点の形成」</p> <p>「川崎市の健康安全研究所、環境総合研究所や民間の研究機関が入居する複合研究施設である川崎生命科学・研究センター」</p> <p>「再生・細胞医療分野を中心に研究開発から事業化に向けた取組みを推進するライフイノベーションセンター」</p> <p>〔点検報告書（案）P.143〕</p>
6	<p>「土砂災害防止法に基づく土砂災害の指定を進めました」は、「土砂災害警戒区域等の指定」としたほうが表現が適切ではないか。</p>	<p>⇒ 記載内容の修正をしました。</p> <p>「また、箱根町寺沢等において砂防施設の整備を進めるとともに、山北町等において土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を進めました。」</p> <p>〔点検報告書（案）P.162〕</p>
7	<p>PJ1について、II 数値目標の選挙公約ベースの数値（参考表示）を掲載していただきたい。また、目標達成率欄の「-」はどのような意味か説明が必要であるのと、分析欄中の「屋根の耐荷重」は制度設計段階で当然想定できたのではないか。</p>	<p>⇒ プロジェクトの点検の凡例に「-」の説明を追記しました。</p> <p>「「実績/目標」欄の「-」表示は、実績が把握できないもの、または、目標値が設定されていないことを示しています。また、目標値が設定されていない場合は、達成率も「-」で標記しています。」</p> <p>〔点検報告書（案）P.30〕</p>
8	<p>「基本理念」、「神奈川の将来像」、「神奈川モデル」の取組状況、実施計画との関連性が理解しにくい。</p>	<p>⇒ 前付けの<かながわグランドデザインの概要>に「神奈川モデル」の説明を追記し関連性を整理しました。</p> <p>「プロジェクトに位置づけた取組みの中で、全国の実験先となる先進的な取組みを「神奈川モデル」として掲げています。」</p> <p>〔点検報告書（案）前付け2ページ目〕</p>